

抗コクシジウム剤の分析 Anti-Coccidium drugs

ジクラズリルとナイカルバジン、動物医薬品として幅広く使われている抗コクシジウム剤です。食品衛生法によって豚の筋肉や内臓などの残留基準値が設定されています。

今回は 10ppm のジクラズリルとナイカルバジン（検出は N,N'-ビス-4-ニトロフェニルウレアとして）の分析を行いました。移動相には LS/MS に使用可能な酢酸アンモニウムを用い、中性条件で分析を行いました。また、移動相のアセトニトリルをメタノールに替えるとピークの溶出順序が変わるので注意が必要です。検出限界は 0.1ppm 以下でした。

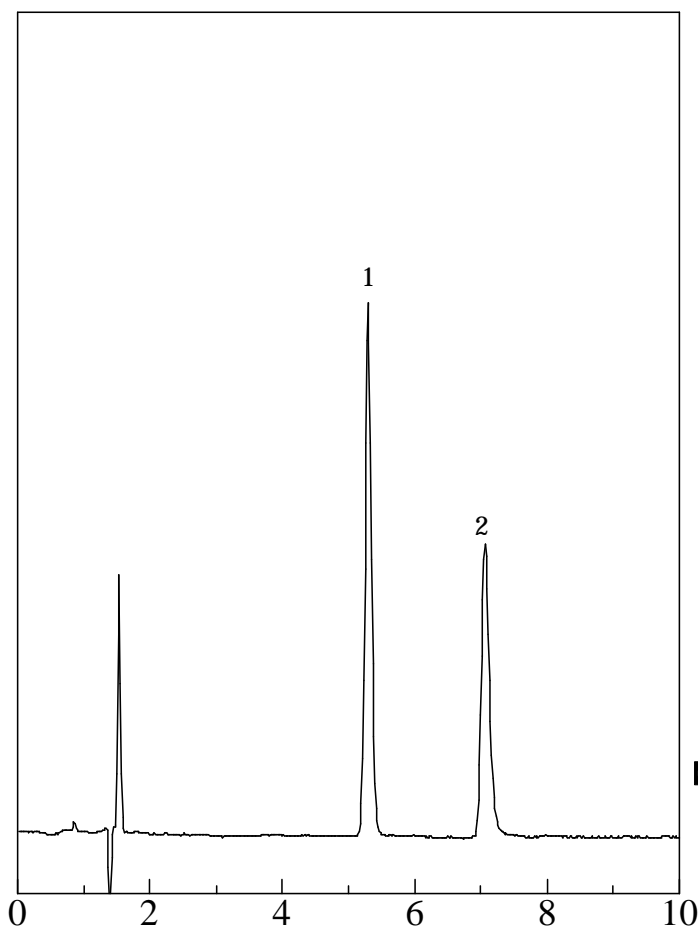
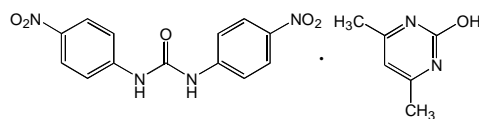
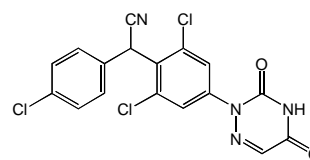


Fig. Chromatogram of Anti-Coccidium drugs



1. Nicarbazin



2. Diclazuril

【Analytical conditions】

Column	: L-column ODS(5 μ m) 4.6 \times 150 mm
Mobile phase	: 50/50 Acetonitrile /10mM Ammonium acetate
Flow rate	: 1 mL/min
Temperature	: 40
Detection	: UV225 nm
Injection	: 10 μ L